

ふくし

習志野

平成24年

7/1

No.130

もくじ

- 平成23年度事業報告及び決算報告… P2
- 支部サロンのご案内…………… P4・P5
- 新役員紹介 …………… P6



香澄公園の
じゃぶじゃぶ池に
いってきたよ!



企画総務課・地域福祉課

☎452-4161



ボランティア・市民活動センター

☎451-7899



ボランティア情報 24 時間テレホンサービス

☎452-3999



在宅福祉課

☎453-3838



さくらの家

☎451-3566

H P

<http://www1.seaple.ne.jp/nashakyo/>

習志野市社協

検索

E-mail

nashakyo4@seaple.ne.jp



編集発行

社会福祉法人 習志野市社会福祉協議会広報委員会
〒275-0025 習志野市秋津 3-4-1 総合福祉センター内
電話 047(452)4161(代) FAX 047(451)8211

事業報告 及び 決算報告

事業報告

「地域住民の個々のニーズに応え個々の生活を支え、地域の福祉問題の解決を図る社会福祉協議会の役割」を役員一同再確認し、社協の基本理念の一つである「協働」を主眼に置いて、地域福祉の推進を図ってきました。

2月26日には、「第4回災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」を開催し、東日本大震災での「習志野市災害対応ボランティアセンター」と、住民による被災地域内での支援活動の報告を行ないました。さらに、災害ボランティアセンターを立ち上げ、運営できるように、「緊急対策会議」や「ニーズ受け訓練」を行ないました。

具体的な活動例

生活支援事業

1. 当事者の社会参加支援

- 「ふくし習志野」(1/1号)への記事掲載やイベント等で「福祉の出前講座」を周知しました。

2. 利用者の権利擁護の促進

- 地区民生・児童委員協議会、市民カレッジからの依頼で、福祉サービス利用援助事業等について説明会を実施しました。
- 法人後見プロジェクトを発足させ、実施の可否を検討していくために話し合いました。また、法人後見を実施している先進市社協に来ていただき、お話を伺いました。

3. 子育て支援の展開

- ふくっぴーファミリーサロンは、東日本大震災の影響により一時休館していましたが、利用者から再開の希望もあり、臨時的に秋津の「総合福祉センターいすみの家」にて開催してきました。それにより、新たに秋津・香澄地域の利用者増につながりました。また袖ヶ浦での再開に向け、地震対策を兼ねた梁の設置工事等を行ない、2月15日より再開しました。

4. 相談援助事業の推進

- 住民から受けた生活相談を、相談者とともに生活課題を明らかにし、関係機関との連携をとりながら課題解決に努めました。

地域・団体支援事業

1. 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施と災害対応

- 冒頭の通り「第4回災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」を行ないました。災害対応ボランティアセンターの活動報告と、市民による被災地域内での支援活動報告をし、今後の災害時に、どのような取組みが必要かを考えるシンポジウムを行ないました。また、「緊急対策会議」や「ニーズ受け訓練」では関係団体との連携に焦点を置き、災害時における様々な状況下で、早期に確実に災害ボランティアセンターを立ち上げて運営していけるように、訓練を行ないました。

2. 社協支部活動の推進

- 地域福祉推進の拠点となる社協支部事務所が、全支部に設置されました。また、社協支部活動の周知及び担い手の発掘を行なうために、「ふくし習志野」で「支部活動協力員の募集」を行ないました。

3. 青少年ワークキャンプの見直し

- 2泊から1泊にし、全ての日程を短縮した上で、内容も凝縮させ参加しやすさに配慮した結果、新規参加者の増加につながりました。

4. 小中高等学校を一貫した福祉教育の企画

- 平成21～23年度において指定を受けていた、屋敷小学校・鷺沼小学校・第六中学校・実籾高校・屋敷花咲まちづくり会議を中心とした「福祉教育推進連絡会議」が最終年度を迎えました。8月には、福祉教育研究県大会において、各学校と地域が連携した「あいさつ運動」や「クリーン運動」等のこれまでの取組みについて報告を行なうことができました。

その他

1. 在宅福祉事業の推進

- 各事業のサービスの質の向上につなげるため、利用者及び家族を対象としたアンケート調査を実施しました。

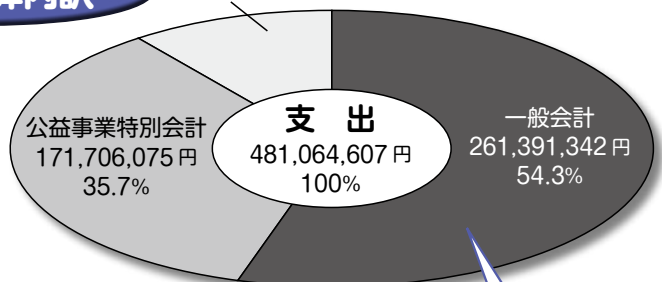
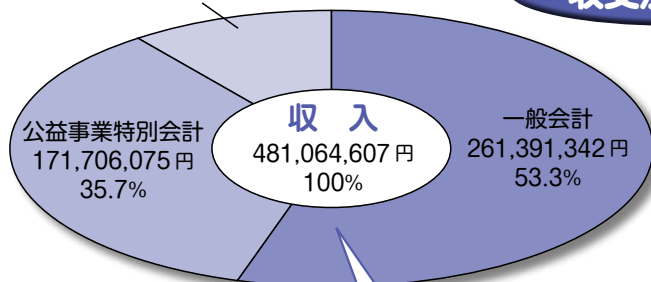
2. 自主財源の確保

- 売店運営では、習志野市庁舎の今後の移転・建替えに伴うふくっぴーショップの運営見直しについて、経営検討委員会で検討しました。

収支決算内訳

収益事業特別会計 47,967,190円 10.0%

収益事業特別会計 47,967,190円 10.0%



- ①自主財源
会費(※会費1,728万円については、3ページ参照)・寄付金
事業収入・貸付事業等・その他……27,864,105円
- ②公費財源
補助金・助成金・受託金……126,649,924円
- ③共同募金配分金……14,476,991円
- ④法人内部取引……45,808,407円
- ⑤前年度繰越金……46,591,915円

- ①人件費……63,384,840円
- ②事務費……12,970,842円
- ③事業費……1,161,668円
- ④地域・団体支援事業……22,907,954円
- ⑤生活支援事業……12,182,576円
- ⑥子育て支援事業……812,196円
- ⑦さくらの家・いすみの家運営事業……57,008,090円
- ⑧共同募金配分金事業……15,976,991円
- ⑨法人内部取引……25,972,157円
- ⑩施設整備等支出……825,140円
- ⑪財務支出……260,370円
- ⑫その他……6,591,960円
- ⑬次年度繰越金……41,336,558円

平成23年度の一般会費・特別会費1,728万円の使いみち

社協支部活動

1,299万円

地域福祉の推進役として、各地域に16の支部を設置しております。谷津・津田沼・鷺沼・鷺沼台・藤崎・大久保・屋敷・実籾・東習志野・花咲・袖ヶ浦・香澄・秋津・津田沼北部・本大久保・谷津西部の全16支部の、地域福祉活動をきめ細やかに行なうための支部事務所の運営費として使わせていただきました。

また、住民参加型家事援助等サービス事業、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロンの周知に関する事務費用や、年1回支部委員が集まって実施する支部役員研修会の費用に使わせていただきました。



福祉サービス利用援助事業

39万円

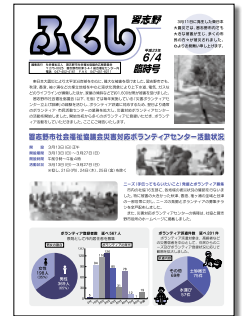
高齢の方や障がいのある方が地域で安心して暮らせるよう、生活支援員がご自宅にお伺いし、日常的な金銭管理や福祉サービスを利用するためのお手伝いを行なう福祉サービス利用援助事業に使わせていただきました。



広報啓発活動

390万円

広報紙「ふくし習志野」を年4回発行していますが、そのうち4月1日号、7月1日号及び、災害ボランティアセンター活動状況を報告した臨時号の発行のための費用として使わせていただきました。「ふくし習志野」では、社協の事業や、地域で行なわれているさまざまな活動を紹介しています。



ご協力ありがとうございました (敬称略)

平成24年3月に納めていただいた方々

特別会費 ●**屋敷支部** 浅井進 安達みどり 井口一 幾度雄介 池上友吉 石堂年男 糟谷若江 川島克己 川俣登 合間正秋 合間尚志 木村房子 小池文子 国分 和子 小林三夫 佐々木光世 高橋敏夫 鳥光隆 中台聡子 中台仁太郎 中台晴美 中台守 中台康雄 中野静雄 中野尚宏 中村吉彦 新田房子 長谷川誠一 馬場喜四郎 林孝治 古市一吉 松田政四郎 村井操 吉野和男 若林守
アオキ アンナカ エーデルワイス おそば久司 川鍋工業 京葉サッシ販売 小山歯科医院 セブンイレブン習志野屋敷店 総合インテリア櫻井 中台水道 習志野葬祭 白光舎 豊立会 ボニークリーニング三代川 マイホーム習志野 丸和商店 屋敷消防団 ●**一般会費** ●**津田沼支部** 津田沼6丁目第1町会
●**屋敷支部** 屋敷4丁目町会 ●**秋津支部** 秋津団地中央自治会 ●**香澄支部** 香澄5丁目町会 L・フロール4丁目町会
●**赤い羽根共同募金** 津田沼6丁目第1町会 第三中学校 ●**歳末たすけあい募金** 津田沼6丁目第1町会

平成24年2月1日～平成24年4月30日にご協力いただいた方々

●**金銭寄付** 岩間つや子 加賀弘子 坂中照美 望月信次郎 アートフラワーサークルひなげし 健康マージャンセブン 国際ソロプチミスト船橋 さくらの家編物サークル さくらの家パッチワーク桜花 さくらナツメロまつり実行委員会 シルバー人材センター女性の会 新鮮市場マルエイ葉園台店 千葉県トラック協会習志野支部青年部会 千葉県馬主会 習志野市サークル連絡協議会 社協鷺沼支部 習志野商工会議所女性会 習志野新潟県人会 ボートピア習志野(株式会社テックエステート) 津田沼小学校 大久保小学校 実籾小学校 大久保東小学校 東習志野小学校 袖ヶ浦東小学校 屋敷小学校 藤崎小学校 秋津小学校 第一中学校 第七中学校 第六中学校 ●**物品寄付** 関口彩子 ボランティアサークル「ひまわり」 明治安田生命労働組合

平成24年3月1日～平成24年4月30日にご協力いただいた方々

●**東北関東大震災義援金** 城之内照和 千嶺会

サロンの ごあんない

鷺沼支部・ふれあいサロンヴィラージュ

場 所 鷺沼連合町会会館
日 時 毎月第2水曜日 午前10時30分～午後3時
問合せ 鷺沼支部 ☎452-3558
 (開所日 毎週月・水・金曜日 午前10時～午後4時)



保育園児との楽しみタイム

サロンの目玉は、あたたかい手作りのおいしいお昼ごはんが食べられること！

支部委員の方々がサロンに来てくださる方々のために、朝9時頃から腕によりをかけてごはんを作っています。

午前11時を過ぎると、一人、またひとりと地域の高齢者の方々が集まってきました。

お昼ごはんの前に袖ヶ浦第二保育所の園児たちがやってきて、サロンに来た高齢者と一緒にお手玉や折り紙で楽しいひと時を過ごします。鶴を折ってもらうのを楽しみに待っている男の子。紙飛行機を作って飛ばし合ったり、お手玉を教してもらったり、団らんしたり、みんなの笑顔があふれます。

「ここに来ると皆に会える。家にいるよりもここに集まってみんなで話しをするのが楽しい」「保育園児とのふれあいが楽しみ。10時頃から家でそわそわして、いつも楽しみに来ています」と参加された方々がお話ししてくださいました。

おいしそうな
メニュー



12時になるとお昼ごはんです。本日のメニューは「中華丼」と「うどん」の2種類。毎回、ごはん物と麺類の2種類を用意しています。価格は何と各200円！食材を地域の農家の方々に協力いただくなど工夫しています。

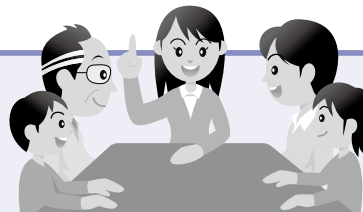
「天気の良い日は座席が満杯になるくらい、たくさんの方が集まります。おいしい手作りのごはんは高齢者の方たちだけでなく、若いお母さんやお子さんたちの食育にもなれば」と鷺沼支部長の鈴木とし江さん。

開催場所は、こどもセンターのすぐそば。こどもセンターを利用するお母さんと子どもたちも、お昼ごはんを食べにやってきます。子どもからお年寄りまで、おいしいごはん与会話を楽しみながらゆっくりくつろげるサロンです。

※お昼ごはんは、用意がなくなり次第終了となりますので、ご了承ください。

秋津
支部

災害時支援をめぐって



昨年3月11日の東日本大震災を受けて、秋津地域で大きな被害に見舞われた時に、支部でも何かできるのではないかと、通院の付き添いや薬の受け取り、部屋の片付けや掃除等、日頃、支部で行なっている、住民参加型家事支援等サービス『とんぼサービス』の力を活かして、お手伝いできるのではないかと考えました。

しかし、日頃お手伝いしている支部でも、いざという時に、どこにお住まいの・どなたが・どんな支援を必要としているのかまではわかりません。

そこで、災害時に支援を必要とする方を把握するために、支部では災害時支援要望書を作成し、支部広報誌「社協あきつ」の4月1日号に閉じ込み、秋津地域の全世帯に配りました。

災害時支援要望書には、氏名、住所、電話番号の他に、家族状況や車イスの利用等、障がいの有無、生活の状況、支援要望の内容が盛り込まれています。

災害時に何か地域で役にたてるのではないかと考え、体制を整えておくことは地域の心強い味方です。

問合せ 秋津支部 ☎452-5353

大久保支部・はいはいスタジオ

対 象 0歳児親子、妊婦
場 所 市民プラザ大久保
日 時 毎月第3水曜日 午前10時～正午
問合せ 大久保支部 ☎471-6193
 (開所日 毎週月・水・金曜日 午前10時～午後4時)



「はいはいスタジオ」が4月から新しく市民プラザ大久保で開催となりました。開催日も、毎月第3水曜日に変更となりました。

新しい場所に移転し、参加者も11組増え、大変にぎやかになってきました。「市民プラザ大久保になって、部屋が広くなり窓が大きいので明るくなっ

た！」とスタッフやママ達にも好評です。また、「4月から新しく内容も変えて、手遊びや絵本の読み聞かせを行なっています。」と大久保支部の手塚勝子さん。ママが子どもを抱っこしながら手遊びをすると、子どもも声を出して楽しんでいました。絵本の読み聞かせは、子どもだけでなく、ママも楽しめる内容の物を選んでいるそうです。スタッフからは、「来てくれる子どもたちが会うたびに大きくなっていて、毎回会えるのがとても楽しみ！」との声。新しいお友達も大歓迎！ぜひリニューアルオープンした「はいはいスタジオ」へ一度遊びに来てみませんか。



社協支部

協力員大募集!!



社協では、市内16ヶ所に支部を設置して、その地域にお住まいの方々の運営により、地域福祉活動を行なっています。

ちょっとした時間を活用し、支部活動に参加してみませんか。

震災や防犯など、いざという時にも役立つ、日頃からの身近なご近所さんとのたすけあいやふれあいの活動に、みなさんのご参加をお願いいたします。

主な支部活動

- ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン
会場準備、受付、参加者との交流等
- ひとり暮らし老人食事サービス事業
食事の調理・配膳・会場準備・受付等
- 住民参加型家事援助等サービス事業
依頼者宅での家事支援

※その他、パソコン入力、チラシ作成ができる方も大募集！
 「何かしたいけど、ここに書かれている内容は、できるかどうか不安」という方も、お待ちしております。

【問合せ】地域福祉課

さくらの家が リニューアルしました!!

大広間のたたみ24畳分を、カーペット敷きの板の間に改装しました。畳による立居の不自由さが解消されました。また、各部屋へ通じる廊下もカーペットの張り替えを行ないました。

利用している方へ インタビュー



佐藤 若子さん
東習志野在住



リニューアル後の
さくらの家は
どうですか？

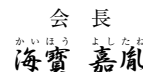


「10数年前からほぼ毎日利用しています。リニューアルされて明るい雰囲気になりました。カラオケで歌うことが楽しみなので、イスとテーブルが増えたことで、さらに利用しやすくなったと思います。」

さくらの家から

利用者の皆さんからは今回のリニューアルはとても好評なようです。これからも快適な利用環境づくりに取り組み、皆さまのお越しをお待ちしております。

社会福祉協議会の
新しい役員です。
よろしく願います。

[illegible][illegible]

Dr. Shoko Kuroki is a smiling woman with short dark hair, wearing glasses and a patterned scarf. She is identified as the Director of the Center for the Study of Japanese Religion.

～高齢者のウォーキングの心構えについて～

養 生 訓

老いは脚から・・・と言われるように身体的（体力的）
老化は脚から始まります。

毎日少しずつ軽い程度から始めて「三日坊主も何回か繰り返せば継続になる！」くらいに考えましょう～☆

元気に軽やかに80代まで歩こう!!

歩くためにはまず体力を作りましょう。体調が悪いときは中止または通常より軽い程度に変更する休む勇氣も大切です
ウォーキングする時間帯は夏は午前中、必ず帽子を被って、冬はウォーミングアップ（10分程度）を充分にして、日中に30分程度から始めてみましょう
＊ウォーキング前に足・膝・足首、股関節のストレッチを行ない、関節を柔らかくする（スツットをゆくゆく10回程度）

*足に合った靴を選ぶ

安全で快適なウォーキング

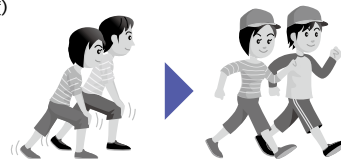
足の運びは ①膝を伸ばしましょう。膝が伸びると歩幅が無理なく広がります

②伸ばした脚はかかとから着地しましょう

呼吸法は自然に足の動きに合わせて吸う吸う 吐く吐くのリズムで行ないましょう

※忘れないで！！
贈り物状を時

脱水症状予防には水分補給です。ペットボトルを持参して少量ずつこまめに飲みましょ



広告制作・各種印刷・デザイン

 **SINCE 1968** 株式会社
KEIYO ADVERTISING AGENCY 京葉広告社

〒277-0025 千葉県柏市千代田3-15-15
TEL 04-7166-4411 FAX 04-7166-4413
info@keiyo.net <http://www.keiyo.net>

お住まいの
新築 増改築 修繕
リフォーム
住まい相談室 日動建設
お任せください！

住まいのトータルプランナー 建築・不動産・売買・仲介



日動建設株式会社

〒274-0805 千葉県船橋市二和東6丁目16番12号
TEL 047-440-3366 FAX 047-440-3334

ホームページ <http://www.nichido-kensetsu.com/> Eメール mail@nichido-sakura.ne.jp

■ 全国宅地建物取引業保証協会会員 ■ 千葉県宅地建物取引業協会会員

■千葉県知事免許(8)第7984号 ■建設業登録(般-19)第29626号

習志野市内は**5,000円**以上で配達致します
 慶のお弁当は手作り中心に、老若男女、誰にでもご満足いただけるよう豊富なメニューをご用意しております。(650円～)

お弁当1個につき、お茶又は水(ボトル)をサービス!!



☎ 047-440-3880

24時間配達承ります！ 詳細はお電話にてお問い合わせください。

本誌 販売地 〒340-0023 埼玉県草加市谷塚町1514番地

有限会社 慶

TEL 047-440-3880/FAX 047-440-3890 營業時間 午前9:00~午後7:00

第5回SUZUKI AWARD

鈴木金属工業株式会社

地域社会貢献賞 受賞



竹宵の会様



竹宵の会（会員数12名、グループ会員8団体）

間伐の竹を利用した竹灯りや廃油を利用したキャンドルを活用したイベントを開催し、地球温暖化防止の啓発活動を行なうとともに、地域のコミュニケーションの場をつくるほか、東日本大震災での被災地の方と交流を行なうなど、幅広い活動を行なっています。

毎年8月に市役所前広場で開催しているイベント「竹宵の会 夕涼み」をはじめ、小学校や幼稚園、公民館等で実施している「福祉 明るいキャンドルづくり」など、様々なイベントや事業を行なっています。

主な活動

- ①知的障がい者支援「レインボーコンサート」を開催
 - ②福祉音楽ボランティア派遣事業と慰問活動
 - ③東日本大震災の被災地支援活動、街頭募金
 - ④「福祉まつり」福祉イベントの運営企画提案、参加協力
 - ⑤福祉施設にてやさしい「折り紙講座」、子育て支援活動
 - ⑥福祉高齢者居場所づくり「地域活動出会いフォーラム」を開催
- 活動の問合せは、尾曾昭雄（☎475-3704）まで



受賞の様子(5月7日)

ひとくちメモ

「これすい」へのご来場 ありがとうございました

6月10日（日）に開催した「これが吹奏楽だ！」は、約2,700名以上の方にご来場いただきました。収益金は社会福祉事業のために寄付させていただきました。

福祉イベント実行委員会

車イスを利用して 旅行や散歩に出かけませんか？

1週間以内の場合は、無料で車イスを貸出しをしています。ぜひご利用ください。
※車イスの運搬は行なっておりません。
※1週間以上の貸出しについては別途ご相談ください。

【問合せ】地域福祉課

イオン幸せの黄色い レシートキャンペーン

毎月11日イオンモール津田沼店では、黄色いレシートを投函BOXに入れるとお買い上げ額の1%が支援される団体に希望の品物で寄贈されます。社協では、災害時のための備品をそろえています。ご協力をお願いします。

平成24年度 千葉県介護支援専門員実務研修試験

試験日時 平成24年10月28日（日）午前10時～正午
受験資格 医療・保健・福祉分野の有資格者で一定期間以上の実務経験のある方
申込書類配布期間 平成24年6月18日（月）～7月25日（水）
申込書類配布場所 県社会福祉協議会、県福祉人材センター（JR千葉駅前）
県保険指導課、各県健康福祉センター、各市町村介護保険担当課、各市町村社会福祉協議会

申込受付期間 平成24年6月18日（月）～7月25日（水）当日消印有効
簡易書留による郵送受付のみ

問合せ先 千葉県社会福祉協議会 介護支援専門員養成班
〒260-8508 千葉市中央区千葉港4-3
☎043-204-1610 / Fax 043-241-5121

ホームページ <http://www.chibakenshakyo.com/>

平成24年度 第1回「福祉のしごと就職フェア・in ちば」

千葉県福祉人材センターでは、福祉施設・事業所等に就職を希望する方を対象に、「福祉のしごと就職フェア・in ちば」を開催します。

内容は、求人のある社会福祉施設・事業所の採用担当者との個別面談や福祉現場に関する相談等を行ない、福祉・介護人材の確保と就労をサポートします。

開催日時 平成24年7月14日（土）午後1時～4時
会場 幕張メッセ国際会議場 コンベンションホール他
千葉市美浜区中瀬2-1（JR京葉線海浜幕張駅から徒歩5分）

参加方法 開催日当日、直接会場へお越しください。
参加費無料、履歴書不要

問合せ先 千葉県福祉人材センター ☎043-222-1294

ホームページ <http://www.chibakenshakyo.com/>



はじめてのボランティア講座 ～赤い羽根共同募金編～

『赤い羽根共同募金ってどんな募金なの?』
『どういうところに使われているの?』
赤い羽根共同募金について学び、実際にボランティア
体験をしていただく講座です。
皆様のご参加をお待ちしています。

日 時		主な内容
① 9月6日(木)	午前10時 ～ 正午まで	ボランティアや赤い羽根共同募金について
② 9月20日(木)		PRグッズの作成
③ 10月18日(木)		ふりかえり ほか

※内容や時間は変更になる場合があります。

場 所 総合福祉センターいずみの家 2階研修室
(秋津3-4-1)
対 象 ボランティア活動や地域福祉に関心のある方
原則、上記3日間の講座に参加できる方
定 員 30名(先着順)
申 込 7月2日(月)～8月31日(金)
申込み・問合せ ボランティア・市民活動センター

手づくりマイ・ブック体験講座

～材料キットを使って、自分だけの本を手作りしてみませんか?～

テーマは自由。絵をかいたり、写真を貼ったり、いろいろな本が作れます。

日 時 7月26日(木)
午前10時～正午
場 所 総合福祉センターいずみの家 2階研修室
対 象 小学生以上(大人の方のみでの参加も可能)
※小学生の場合は、保護者同伴でお申込み
ください。
定 員 40組(先着順)
※定員になり次第、メ切
参 加 費 1,050円(材料費)
内 容 手作り絵本・自分史・観察記録などの制作
申 込 7月2日(月)～7月20日(金)
申込み・問合せ 企画総務課



第37回習志野市あじさいクラブ 連合会芸能大会&カラオケ発表会

あじさいクラブの会員が、練習した芸能や歌を披露します。皆様お誘いあわせのうえ、ご来場ください。

日 時 7月3日(火)
午前9時45分～午後4時
場 所 習志野文化ホール
申込み・問合せ 地域福祉課



ふくっぴー ★クイズ★



問題だよ!

社協支部は市内にいくつ設置されているでしょう。

①200ヶ所 ②1ヶ所 ③16ヶ所

答え・住所・氏名(ふりがな)・連絡先を書いて郵送(消印有効)、FAX、Eメールのいずれかで7月31日(火)までに応募してね。正解者のうち5名の方にエコバック『おでかけふくっぴー』をプレゼント。正解及び当選者は「ふくし習志野」10月1日号で発表するよ。

前号の正解と当選者

《正 解》②ふくし(福祉)=2(ふ)9(<)4(し)
《当選者》早山裕也さん、小関良光さん、植田啓子さん、
鷺川英美さん、菊地好徳さん
おめでとうございます。



編集すんで、夜が明けて...



暑い夏の季節がやってきました。この時期はとても日差しが強いですね。この炎天下のなかで、もっとも気をつけたいのが「熱中症」です。倒れないためにもこまめに水分補給を行なうことや帽子をかぶるなどの対策が必要であると思います。周りの人にも声を掛け合いながら、予防を心がけていきたいと思います。(E)